



萩と防府を結ぶ 53キロの「御成道」

はぎおうかん

萩往還

平成13年度認定 / 山口県萩市・山口市・防府市 / NPO 萩まちじゅう博物館

歴史をたどり、城下町から峠や石畳みの残る山道へ。

「萩往還」は、毛利氏によって参勤交代のための「御成道」として開かれた街道です。「指月城」とも呼ばれた萩城から防府の三田尻港までをほぼ直線で結ぶ約53キロの街道は、最短距離のため、急な山道や峠など難所が多く、石を敷き詰めた石畳の道が今も所々に残っています。幕末には維新の志士たちが往来し、歴史の上でも重要な役

割を果たしました。

街道には大名が休んだり宿泊をする「御茶屋」や休憩用の「駕籠建場」が設けられていました。松本川と橋本川に囲まれた三角州に造られた城下町・萩は碁盤の目のように整然と道が整備され、江戸時代の地図で今も歩ける町。御成道筋には、武家屋敷や商家が軒を連ねていました。今も石垣



遠くからでもはっきりと読める「防長国境碑」

江戸時代の地図で 今も歩ける 城下町。



萩往還の中間地点「一ノ坂一里塚跡」



今は民家に囲まれた「三田尻御船倉跡」

や土塀のある古い町並みが残り、明治になって困窮する武士の生活を救済するために栽培を奨励したと言われる夏みかんのぞいでいます。中級武士の屋敷町だった城下町エリアには、明治維新の立役者、高杉晋作、木戸孝允らの誕生地も。萩往還の起点となる「唐樋札場跡」から次第に町並みを外れ、吉田松陰も萩の見納めをした、別れと再会の場所「涙松跡」へ。「悴坂」には一里塚や駕籠建場の跡が残っています。

下関に通じる赤間関街道の分かれ道「明木市」には、道標が。御茶屋もあったと言われる宿場町「佐々並市」を過ぎ、周防と長

門の国境の碑のある「板堂峠」を超えると、萩往還一の難所「一の坂」です。ここには一里塚があり、「六軒茶屋」が藩主を迎えたと言われています。

まもなく、明治維新とともに歴史の表舞台に登場する西の京「山口」。鎌倉から安土桃山時代に大内氏が隆盛を極めた町には、日本三名塔と言われる国宝の瑠璃光寺の五重塔が。佐波山トンネルあたりの「美由伎松」を過ぎると防府です。三田尻には御船倉や御茶屋の跡もあります。



石畳や休憩所が復元された「六軒茶屋跡」

歴史上の偉人が歩いた街道を、3地域が協力して盛りあげています。



「萩市観光協会」ガイドの平野まゆみさん

萩往還は萩市・山口市・防府市を縦断する街道であるため、3市が協力・連携して街道全体を盛りあげています。歴史上の偉人が歩いた萩往還を多くの方々を知っていただき、楽しんでもらうため、3市の商工会議所や観光協会など、関係する団体や地域の方々により、語り部のガイド活動や情報発信、モニターツアーやウォーキングイベントに取り組んでいます。また、街道の途中にある「道の駅萩往還」や「萩往還おもてなし茶屋」では地場産品があり、秋季には地域のお祭りも開催され、萩往還は歴史と地域の魅力がいっぱいの街道です。

ながと大内湯けむり街道 P165

豊田ほたる街道 P169



柳井につぼん晴れ街道 P157
岩国往来 P153

- ① 萩城跡
- ② 萩城下町
- ③ 唐樋礼場跡
- ④ 涙松跡
- ⑤ 萩往還梅林公園
- ⑥ 倅坂一里塚
- ⑦ 首切地蔵
- ⑧ 松陰記念館
- ⑨ 倅坂駕籠建場跡
- ⑩ 明木市
- ⑪ 乳母の茶屋
- ⑫ 一升谷の石畳
- ⑬ 落合の石橋
- ⑭ 佐々並市
- ⑮ 旧小林家住宅
- ⑯ 上長瀬一里塚
- ⑰ 吉田松陰の碑文
- ⑱ 防長国境碑
- ⑲ 坂堂峠
- ⑲ 一ノ坂一里塚跡
- ⑳ 六軒茶屋跡
- ㉑ 四十二の曲がり
- ㉒ 子安観音堂
- ㉓ 瑠璃光寺五重塔
- ㉔ 宮本本陣
- ㉕ 防府天満宮
- ㉖ 三田尻御茶屋跡
- ㉗ 三田尻御船倉跡



交通 ● 萩博物館まで萩ICから車で約15分
JR萩駅から約3.1km
お問い合わせ ●
萩市観光政策部観光課 ☎0838-25-3139
(一社)萩市観光協会 ☎0838-25-1750
山口商工会議所 ☎083-925-2300
(社)防府市観光協会 ☎0835-25-2148



ぶらり歩いてみよう

萩城下町

② 明治維新の原動力となった多くの志士を輩出した萩。今でも旧邸・史跡が多く残っています。

涙松跡

④ 萩往還はここで東に折れてしまうので、萩城下を見ることができるのが最後になります。

萩市立萩西中学校

③ 校門には、昔の街道幅のなごりが残っています。

唐樋礼場跡

萩往還の起点となる場所です。御触れが掲げられた高札もたっています。

明木市

⑩ 萩往還の宿場町として発展し、「市の町」として栄えました。赤瓦の美しい町並みが残っています。

一升谷の石畳

⑫ 雨水で斜面が流出ないように敷き詰められた石畳。当時の面影が今に伝えます。

落合の石橋

⑬ 柳橋（はねばし）と呼ばれる山口県特有の橋梁形態とされています。歴史的資料としても貴重な建造物です。

旧小林家住宅

⑮ 愛称に萩往還おもてなし茶屋。佐々並市伝走地区や萩往還を訪れる人達の憩いの場となっています。

四十二の曲がり

⑲ 萩往還最大の難所です。急な坂道の所々には石畳が敷かれています。

子安観音堂

⑲ 乳の出ない母が祈願すると乳が出るようになったといわれ、お産の観音様として尊信を受けています。

イベント・活動

萩往還ウィーク(モニターツアー)

萩、山口、防府の3商工会議所と萩・阿西商工会が取り組んでいる「地域資源プロジェクト事業」の一環として行われています。維新の志士たちが駆け抜けた萩往還を、ツアーガイドの解説を受けながら楽しく歩きます。

萩往還 ささなみ おいでん祭

萩往還佐々並市で行われます。当日は、子供御輿やステージイベントの他、地元特産品の販売が行われます。また、ロング巻き寿司大会や佐々並市を探索するクイズラリーといったアトラクションも行われます。

みんなが集まる交流施設

道の駅 萩往還

2010年に萩有料道路の無料化に伴ってリニューアルオープン。既設の「松陰記念館」の他、土産販売施設やレストランを併設しています。維新の志士の銅像もあります。近隣に「首切地蔵」「栗山孝庵文刑屍体腑分之處」があります。